

日本点字事情 かわら版

2008年3月18日発行 NO.77

横浜市立
盲特別支援学校
点字研究部
文責 道村静江

Win-BES の簡易作図を利用しよう！

触図の作成となると、どうも億劫になりがちです。立体コピーの原図を作るのも面倒だし、仕上がり具合も今一で自信がない・・・と、みなさんあまり手を出してくれません。図を読み取る力があるかどうかは、学生時代にどれだけ多くの点図に触り、系統的に指導してもらったかにかかっています。教科書に載っている図もとばさずにどんどん触らせた方がいいですが、学年が進むに従って難しい触図も多くなります。低学年の時に基礎的な力を培う必要がありますし、何よりも楽しんで触ることを身に付けさせたいです。苦手意識を取り去ってあげるのは、教師の務めです。また、点字教科書を使わない子たちにも簡単な図形をどんどん提供しましょう。

そこで、**Win-BES の簡易作図機能**を利用しましょう。とても簡単です。日頃使っている Win-BES (点字編集システム) の点訳ソフトを使います。

1. 作図操作方法

ソフトを開き、片面書き設定に。(設定 プリンタ設定 ESANew721 片面)

「グラフィック グラフィック編集」を選択。画面が切り替わります。

もう一度「グラフィック」を選択すると、「直線・三角形・円・楕円・正方形・長方形・放物線・点」が描けるプルダウンメニューが出ます。

描きたい図形を選ぶと、その図形でできる方法の操作画面が表示されます。

その画面と BES 画面を見やすい位置に移動して、作業開始。

描画操作は非常に簡単です。

- ・図形の中心指定は矢印キーで大まかに移動。Shift + 矢印キーで細かく移動。
- ・図形の大きさや形は F1 ~ F4 で変更できます。
- ・点の大きさは F5 で、ESA プリンタが持っている大中小の 3 種類を選べます。
- ・点の間隔は F6 で、「狭い・中・広い」を選べます。
- ・線の種類は F7 で、「実線・破線・鎖線」を選べます。
- ・「再編集・領域消去・全体移動・ページ移動」機能も付いています。

実際に操作画面を見ながら試行錯誤してみれば、すぐにできるようになります。

2. 図と一緒に点字が書けるのがいい。

図形単独だけでは教材として使いにくい。そこに説明を加えたり、あるいは文章も書き加えたい。逆に言えば、通常の間字資料や試験問題に簡単に図形を組み込むことができるというわけです。

図形描写操作画面を閉じると、点字入力状態になります。カーソル位置のあるところに点字が書けます。ここで注意することは、点字は通常の間字書き行の位置にしか入りません。任意の位置には点字が書けないので、図形の位置を点字位置に近づけたり避けたりして微妙に動かして配置します。

3. ファイルの保存状態

「グラフィック 点字に戻る」にすると、グラフィックで描いた図形が消えて、点字だけの画面になります。でも、裏にはちゃんと図形が残っているので大丈夫。通常の間字画面状態のまま印刷指示を出しても、図形までちゃんと印刷されます。

4 . 印刷には注意が必要！

印刷は図形だけ先に印刷されます。その後で、用紙の行頭に戻って点字部分が印刷されます。さらに、図形部分の印刷は、上から順にはではなく、作図した手順通りに印刷されます。つまり、用紙が点字プリンタの中で何度も行ったり来たりします。このフィードバックが要注意です。

点字プリンタのふたは開けておきましょう！用紙の引っかかりに注意！

用紙が行ったり来たりするので、そのたるみがふたのスポンジの部分に当たると引っかかってしまい、印刷がずれます。また、用紙ボックスの後部にも要注意です。用紙が大きく戻った時に、折れ目が後部の金属バーに当たって印刷の位置にいかないことがあります。その解決策として、特殊な金属カバーがあります。6年前にプリンタ会社 JTR の人に特別に作ってもらった部品があります。(コンピュータ室のプリンタ脇の戸棚の中にあります。無くさないで！壊さないで！)それをプリンタの後部に差し込みます。マジックテープで接触できるようになっています。この部品によって、用紙がどこにも引っかからないでスムーズに行き来するので、上手に印刷されるはずですが、たまにはこのフィードバックの不備でミスが出ることもあります。せっかく作った触図データです。懲りずに印刷指令を出してください。

『点訳便利帳 2008 年版』発行！

2005 年版より 50 ページも増量しました。とても充実しています。知りたい内容が満載です。是非手元に置いて活用してください。2003 年版はもう古い！

< 書き加えた内容 >

第 1 章 語の書き表し方 ザ行とダ行の言葉を増やした。「漢語の読み方」

第 2 章 分かち書き

その 1 自立語と付属語 「間違えやすい形式名詞と助詞」

「公用文における漢字使用」これは通常の文書作成時にも役立つ！

その 2 複合語 学校でよく使われる語例を増やした。

第 3 章 アルファベットと外国語 細々と必要なことを追加した。

固有名詞の書き方は 2005 年版から大幅に追加してある。

第 4 章 数字・数学記号 大幅に改訂。

その 1 数字 「数字を含む言葉」一覧表で数字と仮名の語例を多数掲載。

その 2 数学記号 算数・数学・理科の点字教科書を徹底的に調べて、
現在採用されている表記を解説した。

第 5 章 記号・符号の使い方 細かい箇所を多数追加説明した。

第 6 章 書き方の形式 学校でよく使われる用例をいっぱい増やした。

その 1 いろいろな文書の書き方

「詩、短歌・俳句、歌詞、劇の台本、賞状、表、会議資料、案内文・お便り」みなさんが知りたがっているレイアウトがどこかに載っているはずですが、また、その書き表し方も詳しく解説したので、どうしてそのようなレイアウトをとるのかも考えながら活用してください。

その 2 試験問題の書き方 大幅書き換え

「試験問題の点字表記第 2 版」に合わせ、現在付属盲などで採用している方法も紹介しました。これ以上の詳しい解説は現在のところ他にないと思います。

第 2 編 その 7 点字使用者の漢字指導 全面書き換え

「かわら版」を再開して 3 年目、職員点字研修会に合わせて、その時々を知ってもらいたい情報を提供してきました。書きたいことはほとんど書き尽くしました。後は自己研修してもらおうしかありません。どんなに解説を聞いても、最後は自分で習得するしかないのですから。それには『点訳便利帳 2008 年版』が使えます。かなり充実させました。どうぞ活用してください。

そして、これからの盲学校の点字技能向上・点字指導に役立たせてください。